

## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

会社名 株式会社SBI証券 URL <https://www.sbisec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 正人  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 杉本 孝元 TEL 03-5562-7210  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	102,091	26.3	91,830	22.8	37,045	40.6	37,568	48.8	25,631	48.3
2023年3月期第2四半期	80,839	△1.4	74,778	△3.2	26,347	△4.5	25,254	△8.8	17,284	△7.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 26,593百万円 (41.5%) 2023年3月期第2四半期 18,789百万円 (△3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	7,383 74	—
2023年3月期第2四半期	4,981 89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	5,791,369	278,340	4.7	75,212 26
2023年3月期	5,074,684	248,063	4.8	70,063 06

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 273,183百万円 2023年3月期 243,087百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
2024年3月期	—	0 00	—	—	—

(注1) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注2) 当社は2022年9月13日、2022年9月27日及び2023年3月22日を基準日として現物配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2022年9月13日	2022年9月27日	2023年3月22日	合計
1株当たり配当額	1,246円11銭	4,323円32銭	5,764円42銭	11,333円85銭
配当総額	4,323百万円	15,000百万円	20,000百万円	39,323百万円

(注3) 当社は2023年4月7日を基準日として現物配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2023年4月7日	合計
1株当たり配当額	1,382円57銭	1,382円57銭
配当総額	4,796百万円	4,796百万円

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	3,632,161株	2023年3月期	3,469,559株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	一株	2023年3月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	3,471,336株	2023年3月期2Q	3,469,559株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
経営成績に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

（経営成績に関する説明）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、国内の消費活動は個人消費やインバウンド需要の牽引を受け緩やかな回復基調となりました。一方、海外経済においては世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の不透明感の強まりで、景気の先行きにおいて物価上昇や金融資本市場の変動に十分警戒する状況が継続しております。

外国為替市場では、ドル円相場は米国のインフレ率の鈍化等を背景にドルが一時137円台に下落したものの、日銀が長期金利の上昇を抑制する姿勢を示したことや米国の堅調な経済指標に後押しされ円安が進行、9月には植田総裁の発言から早期政策修正が見込まれドルが下落する局面もありながら一進一退の末上昇基調に推移し149円代後半となるドル買いの優勢で円安の流れとなりました。

日経平均株価は新型コロナウイルスの第5類移行等を受けた本格的な経済再開を背景とした景気の底堅きが意識され、7月3日には日銀短観の景況感に改善が見られたことから投資家の買いを後押しし、およそ33年ぶりに33,753円33銭と高値を更新する等、国内株式市場は堅調な展開が続きました。その後は利益確定の売り等で下げつつ米国の金融引き締めへの動向、日米欧の金融政策会合が相次ぎ売買が交錯、8月はいわゆる夏枯れ相場に加え、米国の追加利上げや中国の経済指標が弱含む局面もありましたが、9月下旬にかけて欧米の金融引き締め長期化懸念から株価が軟調に推移し、9月末の日経平均株価の終値は31,857円62銭となり前期末との比較で13.6%上昇して取引を終えております。

こうした経済環境のもと、当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、2023年9月末の預り資産は28兆378億円となっております。

業績に関しましては、当第2四半期連結累計期間の「委託手数料」は22,848百万円（前年同期比17.7%増）、信用取引の増加や有価証券貸借取引の収益増加により「金融収益」は32,169百万円（53.0%増）、また外債販売に係る収益及び為替スワップ取引による収益増加により、「トレーディング損益」は26,359百万円（同8.7%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益102,091百万円（前年同期比26.3%増）、純営業収益91,830百万円（同22.8%増）、営業利益37,045百万円（同40.6%増）、経常利益37,568百万円（同48.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益25,631百万円（同48.3%増）となっております。

当第2四半期連結累計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・“タツノコプロ×SBI証券コラボ”のWEB CM の配信を開始（2023年4月）
- ・SBI新生銀行との自動入出金サービス「SBI新生コネクト」を開始（2023年4月）
- ・リアルタイムの米国株価、米国株価指数および板情報をすべてのお客さまに無料で提供開始（2023年4月）
- ・株式会社北洋銀行との金融商品仲介サービスを開始（2023年4月）
- ・投資一任サービス「SBIラップ×SBI新生銀行」の預り資産残高が100億円を突破（2023年5月）
- ・「日経225マイクロ先物」「日経225ミニオプション」の取扱いを開始（2023年5月）
- ・オリコカードでのクレジットカード投信積立サービス「オリコ投信積立」を開始（2023年5月）
- ・FXの取引実績に応じて「ポイント」が貯まる「FXポイントプログラム」を開始（2023年6月）
- ・2023年4月末時点でiDeCo（個人型確定拠出年金）の口座数が業界初となる80万口座を達成（2023年6月）
- ・「SBIラップ」が投資一任契約増加件数について2022年度「業界No.1」を獲得（2023年6月）
- ・「SBI新生銀行・SBI証券の同時口座開設申込」の受付を開始（2023年6月）
- ・「SBI証券のiDeCo」での「DC Doctor」の提供を開始（2023年7月）
- ・「J.D. パワー 2023年NISA顧客満足度調査<sup>SM</sup>」＜証券部門＞総合満足度ランキング1位を受賞（2023年7月）
- ・「SBIラップ 匠の運用コース」の提供を開始（2023年7月）
- ・「J.D. パワー 2023年個人資産運用顧客満足度調査<sup>SM</sup>」＜ネット証券 部門＞総合満足度ランキング1位を受賞（2023年7月）
- ・本邦初、米国株英語ニュース自動翻訳サービスを開始（2023年7月）
- ・TOKYO PRO MarketのJ-Adviser資格を取得（2023年8月）
- ・「SBIラップ」残高が500億円を突破（2023年8月）
- ・2023年度JCSI（日本版顧客満足度指数）調査「証券業種」第1位を獲得（2023年8月）
- ・「日経225マイクロ先物」「日経225ミニオプション」の手数料の引き下げを実施（2023年8月）
- ・投資初心者向けの新サービス「はじめて信用<sup>SM</sup>」の提供を開始（2023年8月）
- ・預り資産残高が30兆円を突破（2023年8月）
- ・国内主要証券初、TポイントとPontaポイントで国内株式に投資ができる「国内株式（現物）ポイント投資」サービスを開始（2023年8月）

- ・HDI-Japan「問合せ窓口格付け」および「Webサポート格付け」における「三つ星」を獲得（2023年9月）
- ・業界初となる国内株式信用口座100万口座を達成（2023年9月）
- ・主要ネット証券初、条件達成で米国株式信用取引手数料が無料（0ドル）になる大口優遇プログラムを開始（2023年9月）
- ・国内初となる証券総合口座1,100万口座を達成（2023年9月）
- ・国内株式の売買手数料無料化（「ゼロ革命」）を実施（2023年9月）
- ・「ゼロ革命」の第2弾として、新NISAにおける米国株式および海外ETF売買手数料の無料化を決定（2023年9月）

また、業績の概要は以下のとおりであります。

（受入手数料）

当第2四半期連結累計期間は43,543百万円（前年同期比22.5%増）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネットによる株式取引により22,848百万円（同17.7%増）を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式及び債券の引受け等により2,678百万円（同262.8%増）を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

引き受けた株式の販売等により2,128百万円（同132.8%増）を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料及びアドバイザー業務手数料等により15,889百万円（同9.8%増）を計上しております。

（トレーディング損益）

FX収益及び外債販売に係る収益等により26,359百万円（前年同期比8.7%増）を計上しております。

（金融収支）

信用取引の増加により「金融収益」は32,169百万円（前年同期比53.0%増）、「金融費用」は6,820百万円（同65.9%増）となりました。その結果、金融収支は25,349百万円（同49.8%増）となっております。

（販売費及び一般管理費）

当第2四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は54,785百万円（前年同期比13.1%増）となりました。これは、金融商品仲介業者へ支払う手数料の増加により「事務費」が13,517百万円（同29.4%増）となったこと及び広告宣伝費の増加により「取引関係費」が13,499百万円（同18.5%増）となったこと等によるものであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	617,776	613,000
預託金	2,396,376	2,791,380
顧客分別金信託	2,049,355	2,437,356
その他の預託金	347,021	354,024
トレーディング商品	265,487	382,064
商品有価証券等	177,415	259,808
デリバティブ取引	88,072	122,255
約定見返勘定	9,984	34,289
信用取引資産	1,311,746	1,445,374
信用取引貸付金	1,074,280	1,268,912
信用取引借証券担保金	237,466	176,461
有価証券担保貸付金	58,838	98,370
借入有価証券担保金	56,790	98,148
現先取引貸付金	2,048	221
立替金	412	470
募集等払込金	-	904
短期差入保証金	104,972	112,024
支払差金勘定	0	258
前払費用	1,471	2,202
未収収益	21,295	23,601
その他	201,188	204,691
貸倒引当金	△125	△222
流動資産合計	4,989,425	5,708,410
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,023	1,737
工具、器具及び備品（純額）	2,631	1,536
土地	2,164	2,164
リース資産（純額）	695	562
有形固定資産合計	7,516	6,000
無形固定資産		
借地権	0	0
ソフトウェア	24,060	24,391
ソフトウェア仮勘定	4,592	7,987
その他	1,139	1,040
無形固定資産合計	29,792	33,419
投資その他の資産		
投資有価証券	23,886	24,860
出資金	15	15
長期差入保証金	2,342	2,026
長期前払費用	1,514	577
繰延税金資産	7,240	7,205
その他	15,007	10,867
貸倒引当金	△2,057	△2,014
投資その他の資産合計	47,950	43,538
固定資産合計	85,259	82,958
資産合計	5,074,684	5,791,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
トレーディング商品	82,908	158,010
商品有価証券等	46,117	94,903
デリバティブ取引	36,790	63,106
信用取引負債	429,490	447,779
信用取引借入金	101,535	126,076
信用取引貸証券受入金	327,955	321,703
有価証券担保借入金	604,282	689,183
有価証券貸借取引受入金	581,582	658,983
現先取引借入金	22,700	30,200
預り金	1,432,483	1,802,987
受入保証金	1,050,997	1,188,090
有価証券等受入未了勘定	375	132
短期社債	205,991	238,988
短期借入金	756,800	786,309
1年内償還予定の社債	21,920	9,796
リース債務	465	433
未払金	11,789	8,985
未払費用	7,788	9,483
未払法人税等	3,015	6,276
前受金	5,041	11,452
賞与引当金	57	39
その他	7,311	2,307
流動負債合計	4,620,719	5,360,258
<b>固定負債</b>		
社債	68,330	63,710
長期借入金	122,500	74,500
リース債務	648	461
長期預り保証金	107	74
資産除去債務	900	768
固定負債合計	192,486	139,514
<b>特別法上の準備金</b>		
金融商品取引責任準備金	13,415	13,256
商品取引責任準備金	—	0
特別法上の準備金合計	13,415	13,256
負債合計	4,826,620	5,513,028
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	48,323	54,323
資本剰余金	62,136	63,339
利益剰余金	131,637	153,747
株主資本合計	242,096	271,410
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	32	12
為替換算調整勘定	958	1,759
その他の包括利益累計額合計	991	1,772
非支配株主持分	4,975	5,157
純資産合計	248,063	278,340
負債純資産合計	5,074,684	5,791,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	35,538	43,543
委託手数料	19,408	22,848
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	738	2,678
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	914	2,128
その他の受入手数料	14,477	15,889
トレーディング損益	24,250	26,359
金融収益	21,027	32,169
その他の営業収益	23	17
<b>営業収益計</b>	<b>80,839</b>	<b>102,091</b>
<b>売上原価</b>		
金融費用	4,110	6,820
その他	1,950	3,440
<b>売上原価合計</b>	<b>6,060</b>	<b>10,260</b>
<b>純営業収益</b>	<b>74,778</b>	<b>91,830</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		
取引関係費	11,389	13,499
人件費	11,648	10,583
不動産関係費	7,248	7,379
事務費	10,448	13,517
減価償却費	3,658	3,844
租税公課	1,518	2,666
貸倒引当金繰入れ	-	54
その他	2,519	3,240
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>48,431</b>	<b>54,785</b>
<b>営業利益</b>	<b>26,347</b>	<b>37,045</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	73	134
受取配当金	7	7
投資事業組合運用益	149	443
補助金収入	42	-
その他	56	46
<b>営業外収益合計</b>	<b>329</b>	<b>631</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	30	34
為替差損	164	41
投資事業組合運用損	-	16
支払手数料	1,113	-
その他	114	16
<b>営業外費用合計</b>	<b>1,422</b>	<b>108</b>
<b>経常利益</b>	<b>25,254</b>	<b>37,568</b>



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	23	50
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	24	50
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	0	79
投資有価証券売却損	0	—
金融商品取引責任準備金繰入れ	19	—
特別損失合計	20	79
税金等調整前四半期純利益	25,257	37,538
法人税、住民税及び事業税	7,317	11,701
法人税等調整額	497	28
法人税等合計	7,815	11,730
四半期純利益	17,442	25,808
非支配株主に帰属する四半期純利益	157	177
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,284	25,631

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	17,442	25,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△20
為替換算調整勘定	1,355	805
その他の包括利益合計	1,346	785
四半期包括利益	18,789	26,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,626	26,412
非支配株主に係る四半期包括利益	163	181

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月29日付で、第三者割当の方法によりSBIファイナンシャルサービス株式会社から全額の払込みを受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が6,000百万円、資本準備金が6,000百万円増加し、当第2四半期連結期間末において資本金が54,323百万円、資本準備金が21,385百万円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。